

第6章 環境・自然 第1節 環境との共生

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費			成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
環境政策課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	目標値は達成している状況にある。環境審議会開催等により、様々な立場の方から、多角的な視点からのご意見を頂くことができ、現行計画よりもさらに深化した計画が期待される。	H29年度に改善した点	有	無	
	最優先	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	0千円	0千円	環境審議会開催数	環境審議会開催数	環境基本計画策定を着実に進めている進捗判断基準として、環境審議会開催回数を指標にしており、5回の審議会を経て概ね次期計画本編の全体像を決定するものとしている。							
	根拠法令	所沢市環境基本条例、所沢市環境審議会条例	H29予算現額	H29決算額(見込み)			H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析
	所沢市環境基本計画(第3期)策定事業	事業の目的及び具体的な内容	0.00人	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	実績	-	-	目標達成済						
	期間	現行の所沢市環境基本計画(第2期)が、平成30年度に計画最終年度を迎えることから、所沢市環境基本条例第9条に基づき新たに平成31年度から平成40年度までの10年間を計画期間とする所沢市環境基本計画(第3期)の策定に着手した。平成29年度には所沢市環境審議会を5回開催し、第3期環境基本計画の基本理念や将来像、具体的な施策等について審議を行った。	0千円	臨時職員	0.00人	H29年度目標	H29実績							
H29年度～H30年度		1.11人	H29その他職員従事割合 非常勤特別職	5回開催(5月、7月、11月、1月、3月)	5回	5回								
			9,418千円	臨時職員	0.00人	H30年度目標								
管財課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	予算の範囲内で効率的に低公害車の導入を進めた。	H29年度に改善した点	有	無	
	優先	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	14,356千円	13,397千円	導入台数 導入実績 導入率	低公害車導入率	公用車の低公害への入れ替えが100%となるまでは、新車への更新を定期的に行う必要がある。							
	根拠法令	所沢市自動車管理規定 環境マネジメントシステム	H29予算現額	H29決算額(見込み)			H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析
	低公害車導入事業	事業の目的及び具体的な内容	0.63人	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.00人	実績	81%	82%						
	期間	大気汚染の防止や地球温暖化の防止の観点から低公害車の導入を推進しており、さらに埼玉県地球温暖化対策推進条例が施行され、取り組みの強化が求められている。	5,402千円	臨時職員	0.00人	7台	H29年度目標	H29実績						
H13～		0.63人	H29その他職員従事割合 非常勤特別職	0.00人	122台	83%	90%							
			5,346千円	臨時職員	0.00人	H30年度目標								
環境政策課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	成果指標である、「市域における温室効果ガス排出量の削減率」は年度目標の達成には至っていないものの、民生家庭部門においては、排出量が2013年度から順調に減少していることから、事業による一定の効果が出ている。また、民生家庭部門の取組を推進するため実施している、各種啓発イベント等への参加人数も増加傾向にあることから、当事業が効果的に展開しているものと思われる。	H29年度に改善した点	有	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	754千円	486千円	エコライフデーの参加人数 環境講演会の参加人数	市域における温室効果ガス排出量の削減率	民生家庭部門からの温室効果ガス排出量の削減が当該事業の目的であるため、同部門を含む、市域全体の温室効果ガス排出量の削減率(平成19年度が基準)を指標とする。							
	根拠法令	温暖化対策の推進に関する法律・所沢市環境基本条例	H29予算現額	H29決算額(見込み)			H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析
	温暖化対策事業	事業の目的及び具体的な内容	0.85人	H28その他職員従事割合 非常勤特別職	0.00人	実績	2.35	0.82						
	期間	地球温暖化の防止に向け、市域において最も排出割合が高い民生・家庭部門に係る排出量を削減することを目的に、我々のライフスタイルを見直すきっかけづくりに各種の展示会・イベントの啓発事業等を実施する。(事業内容:環境展示会、トコエコグリーンキャンペーン、ライトダウンイベント、温暖化防止動画コンテスト、冬のエコライフデー、エコドライブ講習会など)	7,289千円	臨時職員	0.00人	29,773人	H29年度目標	H29実績						
平成17年度～		1.36人	H29その他職員従事割合 非常勤特別職		618人	H30年度目標	集計中							
			11,540千円	臨時職員	0.10人	3.8								
環境政策課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	こどもエコクラブについては、登録者数が前年度よりも18名増加している。地球にやさしい学校大賞の調書からは、どの学校もその地域特性を生かした取組実践をしていることが伺えるものである。	H29年度に改善した点	有	無	
	重要	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加	1,203千円	1,043千円	環境学習出前講座受講者数 こどもエコクラブ登録者数(サポーター数除く)	環境学習出前講座の受講者数	環境学習出前講座の開催において、一定数以上の受講者数を旨すことにより、環境学習を推進する。							
	根拠法令	環境の保全のための意欲の増進及び環境教育の推進に関する法律	H29予算現額	H29決算額(見込み)			H28年度目標	H28実績						H29目標値が未達成の理由・分析
	環境学習推進事業	事業の目的及び具体的な内容	0.69人	H28その他職員従事割合 非常勤特別職		実績	-	164人						
	期間	主に子ども達の自主的な環境学習や環境保全活動を促進し、環境を大切にすることと行動力を育むことを目的に、こどもエコクラブの活動支援や、地球にやさしい学校大賞の実施、出前講座の開催などの事業を行う。	5,917千円	臨時職員	0.00人	124人	H29年度目標	H29実績						
平成15年度～		0.74人	H29その他職員従事割合 非常勤特別職		702人	H30年度目標	124人							
			6,279千円	臨時職員	0.00人	23.2点(「平成29年度地球にやさしい学校大賞」結果)	100人							

第6章 環境・自然 第1節 環境との共生

所属名称	事務事業名称	事業概要(全体)	経費			成果				評価及び次年度以降に向けた課題・取り組みなど			環境影響	
			会計	投入コスト		活動実績(H29)	成果指標		総合評価	評価理由	現状の課題	有益なもの	有害なもの	
環境対策課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	河川の環境保全に係る機会が定期的に提供され、より多くの市民が河川環境に関心を持つことを目標とする。 河川環境保全活動回数 / 河川環境保全計画回数 × 100	H29年度目標 100% H29実績 100% H29目標値が未達成の理由・分析 H29年度目標 100% H29実績 100% H30年度目標 100%	H29年度に改善した点 活動回数が前年度に比べ増加した。 事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み 市内の河川水質は改善傾向にある。これは河川への汚濁物質の排出量減少が主要因といえるが、これを維持していくためには河川環境に対する意識の向上または維持が肝要である。このため、河川浄化団体の活動の継続が重要である。河川浄化団体の活動継続には補助金等の支援の継続が今後も必要である。	有	無
		自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加 120千円 120千円	河川環境保全活動回数 河川環境保全活動参加人数 実績 25回 1741人	河川環境保全活動実施率 H28年度目標 H28実績 H29年度目標 H29実績 H30年度目標										
		根拠法令 所沢市河川浄化団体補助金交付要綱			H29予算現額 120千円 H29決算額(見込み) 120千円									
		事業の目的及び具体的な内容 河川浄化団体では、定期的な河川浄化・清掃活動をはじめ、魚類調査、周辺環境の保全活動など幅広い地域活動を行う。 住民の自主的な河川浄化活動を促進する。			H28正規職員人件費 0.15人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職 臨時職員 H29正規職員人件費 0.15人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職 臨時職員									
	期間	H7年度～			1,286千円	1,273千円								
生活環境課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	世帯数 × 3割 × 1回 (春・秋いずれかで3割の世帯から一人は参加してもらいたいという考えによる)	H29年度目標 46368 H29実績 49561 H29年度目標 46921 H29実績 49631 H30年度目標 47420	H29年度に改善した点 平成29年度より、ごみの回収を民間業者に業務委託した。 事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み 参加人数の増加を図るため、市民への周知の方法について、よりわかりやすくなるよう、ポスター、チラシ、ホームページの改善を行う。また、実施日についても地区行事と重ならないよう柔軟に対応するなど検討する。	有	有
		優先 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加 1,271千円 933千円	ごみ回収実績 参加人数 実績 80.61t 49,631人	環境美化活動における参加人数 H28年度目標 H28実績 H29年度目標 H29実績 H30年度目標										
		根拠法令 「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動実施要領			H29予算現額 6,724千円 H29決算額(見込み) 5,991千円									
		事業の目的及び具体的な内容 市民参加による市内全域での環境美化清掃活動を春、秋の年に2回実施することにより、快適な生活環境を確保する。			H28正規職員人件費 1.53人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員 H29正規職員人件費 0.68人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員									
	期間	S57年度～			13,120千円	5,770千円								
生活環境課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		B	環境推進員それぞれが2ヶ月に一度程度の活動を行うと期待したもの。	H29年度目標 6 H29実績 5.93 H29年度目標 6 H29実績 5.37 H30年度目標 6	H29年度に改善した点 各地区独自の活動について、理事会で情報共有を行った。 事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み 各地区独自の活動をすすめるよう、情報共有を行うとともに、環境美化の日、歩きタバコ等防止啓発キャンペーン、環境講演会などの全地区対象の事業の参加者の増加に努める必要がある。	有	無
		重要 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加 12,880千円 12,631千円	委嘱人数 事業参加延べ人数 実績 1,119人 6,005人	環境推進員1人当たりの活動回数。 H28年度目標 H28実績 H29年度目標 H29実績 H30年度目標										
		根拠法令 所沢市環境推進員設置要綱			H29予算現額 12,760千円 H29決算額(見込み) 12,547千円									
		事業の目的及び具体的な内容 ごみ減量・リサイクル・および地域での環境美化を推進し、市民の環境保全に対する意識を高め、理解を深めることにより、健康で潤いのある生活環境を作る。			H28正規職員人件費 1.13人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員 H29正規職員人件費 1.03人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員									
	期間	H8年度～			9,690千円	8,740千円								
東部クリーンセンター管理課	実施計画ランク	事業の種類	H28予算現額	H28決算額	項目名	指標名	目標設定の考え方・根拠		A	昨年度の実績により設定した。	H29年度目標 3,000人 H29実績 2,992人 H29年度目標 3,000人 H29実績 2,893人 H30年度目標 3,000人	H29年度に改善した点 広報やホームページの他、あらゆる機会を通じて施設見学に関するPRを行った。 事業達成に向けての現在の課題及び今後の課題解決に向けた取り組み H30年度からは、見学者の対応が長期包括運営事業者となるため、事業のモニタリングをしていく。	有	無
		重要 自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加 0千円 0千円	見学者延べ人数 見学団体数 実績 2,893人 55団体	見学者延べ人数 H28年度目標 H28実績 H29年度目標 H29実績 H30年度目標										
		根拠法令 特になし			H29予算現額 0千円 H29決算額(見込み) 0千円									
		事業の目的及び具体的な内容 小学生の社会科見学をはじめ、多くの視察・見学者が来所するため、市民等の見学を積極的に受け入れ、ごみの減量化や分別に対する啓発を行う。			H28正規職員人件費 0.64人 H28その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員 H29正規職員人件費 0.69人 H29その他職員 従事割合 非常勤 特別職 0.00人 臨時職員									
	期間	H15年度～			5,488千円	5,855千円								